

【分野名：機械、土木、建築、その他工学】

大 学 名	立命館大学
拠点のプログラム名称	文化遺産を核とした歴史都市の防災研究拠点
中核となる専攻等名	理工学研究科総合理工学専攻
拠点リーダー氏名	村橋 正武

《拠点形成の概要》

本研究拠点は、21世紀における工学の果たす役割の一つとして、代替性のない文化遺産に着目し、それを中核とする歴史都市を自然災害から保全し、継承するための学理と技術を確立しようとするものである。このため文化遺産が高密度に存在する京都及びその近郊を対象に選び、それらの地域における被災の歴史と復元、想定される自然外力に対する防災技術の確立及び被災予防に関する社会システムの構築をテーマとして、工学、情報学及び人文・社会科学の研究者が強力に連携して研究を進める。実態論・現象論、技術論及び計画・政策論的方法に基づき、問題提起 - 解決案提示 - 実践システム構築の全過程をパッケージ化した学術体系を構築する。教育研究活動を通して、文化遺産を中核とした歴史都市の保全・継承のための新しい学術体系を構築するとともに、防災技術及び計画・政策論を国内外に発信し、防災研究者・技術者を育成する。

